

鹿沼市議会庁舎整備検討委員会 新庁舎整備に関する要請内容

- 1 新庁舎の基本設計、実施設計に当たっては、鹿沼らしい庁舎を目指すとともに、市議会と緊密に連携・協議しながら市民が利用しやすく、コストのかからない庁舎整備に努めること
- 2 議場については、議会閉会中の施設の有効利用と市民の文化活動等の支援のためにコンサート等に使用できるような広いスペースを確保するとともに、本市の市域面積の約7割が森林であり、地場産業の振興を図るためにも議場は別棟で木造とし、新庁舎の木質化に努めること
- 3 新庁舎の窓口のワンストップサービスについては、市民サービスの低下を招いたり、市民に不安感を持たせないようにするために、手続きの進捗状況がわかるような透明性の高い方式を取り入れること
- 4 新庁舎整備については、東日本大震災の復興や2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催の影響による建設コストの増嵩や労働力不足等により、建設事業費の増大と事業推進が危惧されることから、事業の実施に当たっては、社会情勢を的確に判断し、後世に大きな負担を残すことのないように実施時期の延期を含めて慎重に検討すること